

# 大 王 や し

発 行 所	台中日本人学校	電 話	2 5 6 7 - 2 0 7 9
		F A X	2 5 6 7 - 2 0 8 5
		e - m a i l	tjs97@ms18.hinet.net
		ホームページ	<a href="http://myweb.hinet.net/home5/tjs97/">http://myweb.hinet.net/home5/tjs97/</a>

## 校長室より

校 長 松 井 幹 夫

### 1. 一学期を振り返って

本日、子どもたちが大きな病気・ケガをすることなく一学期を無事終えることができました。この一学期間子どもたちは、日々の教科学習や運動会、水泳学習、計算・漢字コンテスト、朝学習、宿泊学習、小・中学部合同の縦割り班活動など数々の教育活動に一生懸命に頑張ってきました。一人ひとりに大きな成長の足跡を見ることができます。

これも、運営委員会・PTA役員の皆様・保護者の方々のご理解と、ご支援・ご協力の賜物と感謝しております。

### 2. 宿泊学習を終えて

隔年に実施されている「中学部修学旅行」が行われない年には、本年度から「中学部宿泊学習」を、2泊3日で実施することに致しました。そのため小学部より1日早い、7月18日(火)からの2泊3日で行われました。「小学部宿泊学習」は、7月19日(水)からの1泊2日で行われました。

「中学部宿泊学習」は、中学部全体を5班に分け、台北市内を中心とした班別活動を行いました。事前の総合的な学習の時間の調べ学習で、「台湾の歴史と文化」について学習した成果を生かし、充実した班別活動ができました。また、中学部の仲間との親睦を一層深めることもできました。

本年度は、日程の都合により例年のように中学部の生徒全員でカレーを作ることができず、中学部の保護者の皆様に、カレー作りのボランティアをお願いしたところ、快く多くの方々に参加をいただき、おいしい夕食を作ってくださいました。各グループから、「おかわりください。」という声が多く聞こえました。ご協力頂いた保護者の皆様には感謝申し上げます。

小学部の目標『みんなで協力し、思い出作ろう宿泊学習！「けんかをせずに友情を深めよう」「ルールを守り、楽しく活動しよう』』、中学部の目標『最高の思い出をつくろう！「見つけよう！台北の歴史・深めよう！友情の輪・心がけよう！5分前行動』』が十分達成された実り多い宿泊学習であったことを報告します。

### 3. いよいよ夏休み！有意義な36日間を過ごしてください

子どもたちにとっては、待ちに待った夏休みがやってきました。不規則な生活にならないよう、早寝早起きに努め、何よりも健康で過ごせるよう願っています。

夏休みに、ご家庭で取り組んでいただきたいことをいくつかあげます。参考にいただき、それぞれ楽しく充実した夏休みになることを願っています。

家族のふれあいの時間を大切にしましょう。

お家にいるときは、進んで読書をしましょう。

風呂洗いや食事の配膳、食器洗い、洗濯物の整理整頓などの家事労働を手伝いましょう。

正しいマナーやよい習慣を身に付けましょう。

あいさつや言葉遣い、ふさわしい服装、食事のマナーなど、生活のルールを学びましょう。

交通ルールや公衆道徳などにも注意しましょう。

自ら学ぶ学習習慣もしっかりつけていきましょう。

事件事故に巻き込まれないよう、外出には十分注意しましょう。

8月28日(月)の二学期の始業式には、心身ともに一回り成長した子どもたちの姿に出会えることを楽しみにしています。

### 4. ボランティア活動のお願い

8月26日(土)には、PTA会員の皆様、新学期に子どもたちが少しでも気持ちよい環境で学校生活を送れるよう、また、自分たちの学校は自分たちで綺麗にするという気持ちで、校舎・体育館等の校内清掃を計画していただいております。お忙しいと思いますが、多くの皆様方の参加・協力をお願いいたします。

また、7月8日(土)に実施されました『PTA校内バザー』は、多くの方々にお越しいただき、大盛況で終了することができました。これも、バザーに品物を提供してくださった保護者の皆様、多くの企業の皆様、当日お買い上げいただいた皆様方のお陰と感謝しております。計画から当日まで毎日のように学校に足を運びお仕事をしてくださった山口PTA会長をはじめ役員の皆様のお陰と感謝しております。本当にありがとうございました。

# 窓

## 七夕集会（7月5日）



学習委員会は織姫と彦星の切ないお話を上手に劇で発表してくれました。先生がきれいな星空の写真をスクリーンに映し出してくれました。その後縦割り班ごとに笹竹に短冊や飾りを付け、大きな声で「笹の葉さらさら・・・」と大合唱しました。みんなの願いが叶いますように・・・。

## PTAバザー（7月8日）



PTAバザーが盛大に開催されました。皆さん心待ちにしていたようで開場前から長蛇の列ができました。会場内には所せましとたくさんの品物が並べられました。ご提供ありがとうございました。お目当ての品物はお買いあげいただけましたか。役員、係の皆様には大変お世話になりました。

## 6年音楽朝会（7月11日）



6年生らしい、しっとりと落ち着いた発表でした。テーマは「愛」。合奏「愛のテーマ」ではリコーダー、電子オルガン、鉄琴がすてきな音色を奏でました。3部合唱「空とぶうさぎ」では見事なハーモニーが披露され、みんなを魅了しました。素敵な一時でした。

## 図書紹介

### 死神の精度

著：伊坂幸太郎

みなさんは、神様を信じますか。神社や教会にお参りやお祈りに行きますよね。「神様お願い・・・」なんて呟くときもありますね。では、死神は信じますか。死の前に現れ、あの世へと誘う死神を……。この本に登場する死神も例外ではなく、人が死ぬ数日前に現れます。でも我々が想像しているような死神ではありません。黒いカッパのような服を着て、頭にドクロの付いた杖を持っているような死神ではありません。人間と同じような格好をしてこの世に現れます。死神の会社から派遣されてやってくるのです。一週間ぐらいその人の調査を行い、この人をあの世へ誘うかどうか決めるのです。誘うときは「可」の報告書を提出、そうでないときには



「見送り」の報告書を提出します。ここに登場する死神、人間とはやはり感覚が違っていて、物事を非常にクールに見つめます。そのクールな言動の中に実は真実が内包されています。人間の愚かさだったり、ずる賢さだったり、弱さだったり……。また、レトリックというものを理解できません。物事の比喩的な表現や、慣用句的な言葉の言い回しが分かりません。そのとぼけたような、的はずれな死神の言動も、人間の心理をツンツン突いてくるようでおもしろいです。

電話での苦情相談係の女性が、その仕事に疲れ死にたいと言う。死神は1週間その女性と接触し調査を行う。ある時、女性は電話の相手に呼び出され危険な目に遭う。しかし実は、その声に魅力を感じた有名音楽プロデューサーが、その女性を歌手に仕立てようと工作していたのだ。死神はそれに気づき「可」の判断を「見送り」に変え提出する。といった意外な展開も魅力のひとつです。

ちょっと愉快地に、ちょっとしんみりと、ちょっと怖い作品が6編収められています。ぜひこの夏、お化けもいいですが、死神と対話してみるのもどうですか。

小学部6年担任